

中央区 子ども・子育て支援新制度に おける利用希望把握調査 調査票（案）

〈小学校児童用〉

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のお子さんの保護者の方に回答のご記入をお願いいたします。
2. ご記入は、黒または青の鉛筆やボールペンでお願いいたします。
3. 問1から順に質問ごとに用意した回答項目の中から、あてはまるものの番号を○で囲んでください。「その他（ ）」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 一部の方だけに答えていただく質問もありますが、その場合は矢印（→）で示したり、説明文がありますので、該当する方のみお答えください。
5. ご記入いただきました調査票は、●月●●日（●）までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください（切手は不要です）。

中央区 福祉保健部 子育て支援課 保育運営係

電 話：03-3546-5681

FAX：03-3546-2129

eメール：ko-sien_16-01@city.chuo.lg.jp

（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教 育：問12までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては小学校等の施設における学校教育の意味で用いています

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

京 橋 1. 八重洲二丁目、京橋

2. 銀座

3. 新川

4. 八丁堀、新富、入船、湊、明石町

5. 築地、浜離宮庭園

日本橋 6. 馬喰町、小伝馬町、大伝馬町、横山町、東日本橋

7. 本石町、本町、室町、茅場町、兜町

8. 八重洲一丁目、日本橋

9. 小舟町、人形町、小網町、蛸殻町、浜町、箱崎町、中洲、富沢町、
久松町、堀留町

月 島 10. 佃

11. 月島

12. 勝どき

13. 豊海町

14. 晴海

2. 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月をご記入ください。
(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 年 月生まれ } 例) 平成 年 月生まれ

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。
あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。
お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 人 末子の生年月 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親
4. 主に祖父母 5. その他 ()

3. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。1から6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。
【母子家庭の場合は記入は不要】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

*フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

⇒ 1週当たりの平均的な「就労日数」、1日当たりの平均的な「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり □日 1日当たり □□時間

⇒ 平均的な家を出る時間帯と帰宅時間帯をお答えください。

家を出る時間 □□時台 帰宅時間 □□時台

（例）08時、18時のように、**24時間制**でお答えください。

3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である

*パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

⇒ フルタイムへの転換希望はありますか。

- ① フルタイムへの転換希望があり、具体的な就職活動を行っている、または職が決まっている
② フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ具体的な就職活動は行っていない
③ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
④ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ 就労したいという希望はありますか。

- ① 子育てや家事などに専念したい（今のところ就労の予定はない）
② 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
③ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり □日 1日当たり □□時間

問8 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。1から6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。
【父子家庭の場合は記入は不要】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である

*フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

⇒ 1週当たりの平均的な「就労日数」、1日当たりの平均的な「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり □日 1日当たり □□時間

⇒ 平均的な家を出る時間帯と帰宅時間帯をお答えください。

家を出る時間 □□時台 帰宅時間 □□時台

（例）08時、18時のように、**24時間制**でお答えください。

3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である

*パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

⇒ フルタイムへの転換希望はありますか。

- ① フルタイムへの転換希望があり、具体的な就職活動を行っている、または職が決まっている
② フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ具体的な就職活動は行っていない
③ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
④ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

⇒ 就労したいという希望はありますか。

- ① 子育てや家事などに専念したい（今のところ就労の予定はない）
② 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい
③ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり □日 1日当たり □□時間

問 11 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問 11-1へ

2. いない／ない ⇒ 問 12 へ

問 11で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 11-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者

2. 祖父母・兄弟等の親族

3. 友人や知人

4. 近所の人

5. 子ども家庭支援センター・
児童館

6. 子育て支援を行う
NPO等

7. 保健所・保健センター

8. 保育所・認定こども園の保育士

9. 幼稚園教諭

10. 民生・児童委員

11. かかりつけの医師

12. 福祉センター

13. 教育センター

14. その他（ ）

5. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
うかがいます。

問 12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用
したいと思うものをお答えください。①～⑧の事業ごとに、A～Cのそれぞれにつ
いて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B 利用したこと がある		C 今後 利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①子ども家庭支援センターの子育て相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健所・保健センターの子育て相談、 発達相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③中央区地域家庭教育推進協議会が 開催する家庭教育学習会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育センターの教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤区のホームページの子育て情報	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥トワイライトステイ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子どもショートステイ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧病児・病後児保育	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

6. あて名のお子さんの病気やケガの際の対応についてうかがいます。

問 13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

◆ 1. あった ⇒ 問 13-1 2. なかった ⇒ 問 14

問 13-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字)。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問 13-2
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	⇒問 13-4
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した (対象：生後7ヵ月から9歳)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
カ. ファミリー・サポート・センターを利用した (対象：生後57日から10歳(軽度の障害を持つ12歳))	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	
ク. その他	<input type="text"/> <input type="text"/> 日	

問 13-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 13-2 その際、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と思われましたか。
当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。
なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、入室前
診断が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 13-3 へ

問 13-2 で「利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-3 「利用したいとは思わない」理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてく
ださい。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
7. その他（ ）
8. 特に理由はない

⇒ 問 14 へ

問 13-1 で「ウ.」から「ク.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 13-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。
当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ.」から「ケ.」の日数のうち仕事を休んで
見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日 ⇒ 問 14 へ

2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 13-6 へ

問 13-4 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 13-5 「休んで見ることは非常に難しい」理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（)

7. あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 14 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	□□日
2. 子どもショートステイ（児童養護施設等で短期間子どもを預かる事業）	□□日
3. トワイライトステイ（保護者が仕事等の理由で夜間に一時的に子どもを預かる事業）	□□日
4. その他（ ）	□□日
5. 利用していない	□□日

問 14 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 14-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 事業があることを知らなかった
2. 特に利用する必要がない
3. 利用したい事業が地域にない
4. 地域の事業の質に不安がある
5. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料がわからない
8. 自分が事業の対象者になるのかわからない
9. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
10. その他（ ）

8. 放課後の過ごし方についてうかがいます。

小学校4年生～6年生（高学年）の方は問18から回答してください。

小学校1年生～3年生（低学年）の方におうかがいします。

問17 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

学童クラブ（放課後児童クラブ）

区内に居住または、区内の小学校に在籍している1年生から4年生までの児童（心身に障害を有する児童で、集団育成指導が可能と認められる方は6年生まで）で、放課後帰宅しても、保護者の仕事や疾病等の理由により、家庭で適切な保護育成を受けられない児童を危険のないよう保護し、生活指導を行うものです。

1. 自宅（近所での友人との遊びを含む）	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や親戚宅	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 子どもの居場所「プレディ」（放課後子ども教室）※1	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 学童クラブ	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 児童館 ※2	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. 学校の放課後活動（ドッジボールクラブ等）など	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

※1 子どもの居場所「プレディ」（放課後子ども教室）

その小学校に在籍する全児童を対象に、子どもたちの健全育成を図るため、保護者の就労にかかわらず、放課後や土曜日などに学校施設内で児童が安全に安心して過ごせる子どもの居場所です。

※2 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「5.」に回答

全学年の方におうかがいします。現在、低学年のかたは高学年になった時の希望でご回答ください。

問 18 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）では、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間もお答えください。
 時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅（近所での友人との遊びを含む）	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や親戚宅	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
4. 子どもの居場所「プレディ」（放課後子ども教室）	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
5. 学童クラブ	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
6. 児童館 ※	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい
8. 学校の放課後活動（ドッジボールクラブ等）など	週 <input type="text"/> <input type="text"/> 日くらい

※ 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「5.」に回答

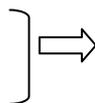
問 17 または問 18 で「4. 子どもの居場所「プレディ」「5. 学童クラブ」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

⇒「4.」「5.」以外を選択した方は 問 25 へ

問 19 あて名のお子さんについて、土曜日やお子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の「プレディ」、「学童クラブ」の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない

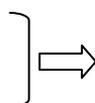


利用したい時間帯

□□時から □□時まで

(2) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中

1. 低学年(1～3年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない



利用したい時間帯

□□時から □□時まで

問 17 または問 18 で「4. 子どもの居場所「プレディ」」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 「子どもの居場所「プレディ」を利用したい」理由について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 就労していないが、子どもの学習や遊びの環境として良いと思う
2. 事業実施場所が自宅に近い等、便利だから
3. 現在就労している
4. 就労予定がある／求職中である
5. そのうち就労したいと考えている
6. 家族・親族などを介護しなければならない
7. 病気や障害を持っている
8. 学生である／就学したい
9. 学童クラブの定員に入ることができなかった
10. その他()

問 17 または問 18 で「5. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-2 「学童クラブを利用したい」理由について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話を主にしている方が

1. 現在就労している
2. 就労予定がある／求職中である
3. そのうち就労したいと考えている
4. 家族・親族などを介護しなければならない
5. 病気や障害を持っている
6. 学生である／就学したい
7. その他()

問 23 こどもの育ちについて、どのような相談先が必要だと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. 気軽に相談できる敷居の低い相談先 | 2. 専門的な知識が豊富な相談先 |
| 3. 聞きたいときにいつでも対応してくれる相談先 | 4. 保育園・幼稚園・学校と連携し対応してくれる相談先 |
| 5. 小学校入学後や大人になったときなど子どもの将来を見据えて適切なアドバイスをしてくれる相談先 | 6. 特にない |
| 7. その他（ | ） |

問 24 区ではこどもの発達の悩みや心配について、現在もいろいろな所属で相談を行っていますが、相談の中核としてコーディネート機能を持ち、ライフステージに合わせて継続した支援を実施していく事業を検討していますが、どのように思いますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 実施すべき | 2. 必要ない |
| 3. その他（ | ） |

問 25 最後に、教育・保育環境の充実など子育て支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
ご記入が済みましたらお手数ですが、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、*月*日（*）までにご投函ください。